

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------------|------------|---------------|
| 事業所番号 | 2092400106 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人平成会 | | |
| 事業所名 | グループホーム歩歩清風 | | |
| 所在地 | 長野県上伊那郡辰野町伊那富字大原7904番1 | | |
| 自己評価作成日 | 平成 25年 12月 1日 | 評価結果市町村受理日 | 平成 26年 1月 23日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&JigyosyoCd=2092400106-00&PrefCd=20&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|----------------|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 |
| 訪問調査日 | 平成 25年 12月 10日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様のつづやきを形にするためのホワイトボードの設置などご利用者様・ご家族様の声を生かした施設運営に力を入れています。ご利用者様・ご家族様にとって笑顔と感動にあふれたグループホームにするため職員が日々努力しております。
また、ご家族様はじめ地域の方との交流にも力を入れており、家族との家族会を実施させていただいたり、地域の方をお招きしての秋祭りなども実施させていただきました。地区の方からの行事へのお誘いを頂くこともあり、参加させていただいては地域の方との交流を深めさせていただいております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

伊那谷の北端に位置し、長野県中部から南へ貫く主要国道を西へ上がると田園に囲まれた一角に三角屋根を配した当ホームがある。開設から4年目を迎ようとしているホームであるが、「地域に根ざし利用者に寄り添い、利用者の方々のつづやきの中から思いを叶える」を目標に管理者と職員が情報を共有し、一丸となってその実現に向けて取り組んでいる。ホワイトボードを職員休憩室に置き、つづやきなどから発信された利用者の要望等を書き込み、職員間で検討後、即、具体化につなげている。法人の理念「共に歩む」と共に、施設目標として「①安全性の担保と健全運営」、「②ケアの質の向上」、「③内部機構の強化」、「④地域との連携」を掲げ、地域の人々の協力を得ながら利用者が更に満足するサービスの提供や更に心地よい環境づくりに職員が邁進している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|----|---|----|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ | 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 66 | 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) | ○ | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |